

## 令和4年度 佐久幼稚園 「自己評価および学校〔園〕関係者評価」

### 1. 園の教育目標

「遊びは子どものごはん」 ～外遊びを豊富に行う活動を通じ、心身ともに逞しい子を育てる～  
スローガン「ともだちいっぱい！えがおいっぱい！」 ～笑顔 さく幼稚園～

### 2. 本年度の重点目標

- ①体を動かすって楽しい（健康な体を育む）
- ②あいさつするってきもちいい（心を育む）
- ③つくるっておもしろい（豊かな感性や社会性を育む）

### 3. 自己評価

A…十分達成されている

B…達成されている

C…取り組んでいるが、成果が十分でない

D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	・園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	A
	・教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	B
保健管理	・日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A
安全管理	・事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	・園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	A
	・園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	A
研修（資質向上への取組）	・法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	A
	・日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	B
教育目標・園評価	・幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	A
	・保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	・本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	A
情報提供	・園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A
	・園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	・PTA や学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	A
子育て支援・預かり保育	・地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	B
	・保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	・子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	A

### 4. 学校関係者評価委員(モニター)からの評価

#### (1) 大規模園の良さを評価していただいた。

- ・大勢の子どもたちがいるので、友だちづくりが自然に出来たり、社会性がついたりする。
- ・大勢の先生方がいるので、様々な場所で様々な先生に関わってもらい、子どもたちをよく見てもらえる。

#### (2) 子どもたちの成長の姿を評価していただいた。

- ・行事への先生方の思いを受け止め、行事を通して心身ともに成長した子どもの姿があった。
- ・子どもが興味関心をもち、自分で考えたり、作ったり、工夫したり、廃材遊びを通して主体性が見られた。

### 5. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

- (1) 園評価では、子どもたちの様子をしっかりと観て、子どもの話をよく聴き、子どもたちに寄り添った指導や支援について高い評価をいただいたので、今後も継続して取り組んでまいりたい。
- (2) 職員の保育力や指導力の向上を目指して、学年職員や専科職員が同僚性を発揮して、お互いが協力し合える職員集団づくりに力を入れたい。